

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
延岡市	水道事業	—	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	
●							

抜本的な改革の取組状況

取組事項	事業廃止																					
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 実施済 ● </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 実施予定 </div>	<p style="text-align: center;">(取組の概要)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; min-height: 100px;"> ・平成28年度より、簡易水道事業を上水道事業へ統一。 ・統合に伴い計画給水人口を113,180人→120,900人、1日最大計画配水量を58,650m³→55,900m³に変更。 </div> <p style="text-align: center;">(取組の効果額)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 10.2 百万円(年) </div>	<p style="text-align: center;">(全部と一部の別)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 50%;">全部廃止</th> <th style="width: 50%;">一部廃止</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">●</td> <td></td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr><td>①診療所化・介護施設化</td></tr> <tr><td>②簡易水道事業の飲料水供給施設化</td></tr> <tr><td>③事業目的の完了</td></tr> <tr><td>④民営化・民間譲渡による廃止</td></tr> <tr><td>⑤広域化による廃止</td></tr> <tr><td>● ⑥その他</td></tr> </table> <p style="text-align: center;">(取組の効果額内訳)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ・効果額 10.2百万円(年) ・内訳 人件費 年▲10.2 </div>	全部廃止	一部廃止	●		①診療所化・介護施設化	②簡易水道事業の飲料水供給施設化	③事業目的の完了	④民営化・民間譲渡による廃止	⑤広域化による廃止	● ⑥その他	<p style="text-align: center;">(実施(予定)時期)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">平成</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">28</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">年</td> <td style="text-align: center;">月</td> <td style="text-align: center;">日</td> </tr> </table>	平成			28	4	1	年	月	日
全部廃止	一部廃止																					
●																						
①診療所化・介護施設化																						
②簡易水道事業の飲料水供給施設化																						
③事業目的の完了																						
④民営化・民間譲渡による廃止																						
⑤広域化による廃止																						
● ⑥その他																						
平成																						
28	4	1																				
年	月	日																				
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 検討中 </div>	<p style="text-align: center;">(取組の概要)</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px;"></div>	<p style="text-align: center;">(検討状況・課題)</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px;"></div>																				

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
延岡市	下水道事業	公共下水道	

実施状況

抜本的な改革の取組							
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			現行の経営体制を継続
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
			●		●	●	

抜本的な改革の取組状況

取組事項	(下水道事業)広域化等				
実施済		(実施類型) 汚水処理施設の統廃合 ●		(取組の概要) 汚水処理方法の見直しに伴い、「持続的な汚水処理システム構築に向けた都道府県構想策定マニュアル/平成26年1月国土交通省、農林水産省、環境省」に示されている手法により、集合処理の場合と個別処理の場合を比較検討し、集合処理が経済的に有利となる地区については、公共下水道への接続を予定している。	(実施(予定)時期) 令和 9 年 月 日
		処理場廃止あり ● 処理場廃止なし			
		公共下水・流域下水の統合 公共下水同士の統合 集落排水・公共下水との統合 ● 特環下水と公共下水との統合 その他			
実施予定	●	汚泥処理の共同化 維持管理・事務の共同化 最適な汚水処理施設の選択(最適化)			
		(取組の効果額) 2.1 百万円(年)		(取組の効果額内訳) 維持管理費 年▲2.1	
検討中	→	(取組の概要)		(検討状況・課題)	

取組事項		民間活用(包括的民間委託)											
実施済	●	<p>(取組の概要)</p> <p>下水道処理場、その他下水処理施設(雨水処理施設を含む)の維持管理業務委託を実施。開発技術導入による放流水質の向上・省エネ化が図られている。</p>	<p>((実施済のみ)性能発注内容)</p> <p>運転管理、ユーティリティ管理及び一定金額以下の修繕。放流水質における要求水準及びBOD等の目標達成率を設定(定めたレベルを上回った場合、委託料を増額)</p>	<p>(実施(予定)時期)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">平成</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">21</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">年</td> <td style="text-align: center;">月</td> <td style="text-align: center;">日</td> </tr> </table>	平成			21	4	1	年	月	日
平成													
21	4	1											
年	月	日											
実施予定		<p>(取組の効果額)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">22.5</td> <td style="text-align: right;">百万円(年)</td> </tr> </table>	22.5	百万円(年)	<p>(取組の効果額内訳)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>①人件費</td> <td style="text-align: right;">年▲43.2</td> </tr> <tr> <td>②委託による経費</td> <td style="text-align: right;">年 20.7</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">年▲22.5</td> </tr> </table>	①人件費	年▲43.2	②委託による経費	年 20.7	計	年▲22.5		
22.5	百万円(年)												
①人件費	年▲43.2												
②委託による経費	年 20.7												
計	年▲22.5												
検討中		<p>(取組の概要)</p>	<p>(検討状況・課題)</p>										

取組事項		民間活用(PPP/PFI方式の活用)																										
実施済		<p>(取組の概要)</p>	<p>(方式)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>BTO方式</td> <td></td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">公共施設等 運営権方式 (コンセッション方式)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>BOT方式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>BOO方式</td> <td></td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">港湾運営 会社制度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>DB方式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>DBO方式</td> <td></td> <td style="text-align: center;">その他</td> <td></td> </tr> </table>	BTO方式		公共施設等 運営権方式 (コンセッション方式)		BOT方式			BOO方式		港湾運営 会社制度		DB方式			DBO方式		その他		<p>(導入・契約(予定)時期)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">年</td> <td style="text-align: center;">月</td> <td style="text-align: center;">日</td> </tr> </table>				年	月	日
BTO方式		公共施設等 運営権方式 (コンセッション方式)																										
BOT方式																												
BOO方式		港湾運営 会社制度																										
DB方式																												
DBO方式		その他																										
年	月	日																										
実施予定		<p>(取組の効果額)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">百万円(年)</td> </tr> </table>		百万円(年)	<p>(取組の効果額内訳)</p>																							
	百万円(年)																											
検討中	●	<p>(取組の概要)</p> <p>令和5年6月に「社会資本整備総合交付金交付要綱交付対象事業の要件」が改定され、令和9年度以降における管路の改築・更新に係る補助要件として下水道版PPP/PFI方式である「ウォーターPPP」の導入決定が補助要件化されたことを受け、導入に向けた準備として令和6年度に「導入可能性調査」を実施している。</p>	<p>(検討状況・課題)</p> <p>PPP/PFI方式で、公共下水道と併せ、農漁集排水、市管理型浄化槽などの他分野とも連携した取組が可能であるか、導入可能性調査を行っています。</p>																									

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
延岡市	下水道事業	特定環境保全公共下水道	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	
			●		●	●	

抜本的な改革の取組状況

取組事項

(下水道事業)広域化等

実施済

実施予定

●

(実施類型)

●		
●		

(取組の概要)

汚水処理方法の見直しに伴い、「持続的な汚水処理システム構築に向けた都道府県構想策定マニュアル/平成26年1月国土交通省、農林水産省、環境省」に示されている手法により、集合処理の場合と個別処理の場合を比較検討し、集合処理が経済的に有利となる地区については、公共下水道への接続を予定している。

(取組の効果額)

2.1 百万円(年)

(取組の効果額内訳)

維持管理費 年▲2.1

(取組の概要)

(検討状況・課題)

(実施(予定)時期)

令和					
9					
年	月	日			

検討中

➡

取組事項		民間活用(包括的民間委託)											
実施済	●	(取組の概要) 下水道処理場、その他下水処理施設(雨水処理施設を含む)の維持管理業務委託を実施。開発技術導入による放流水質の向上・省エネ化が図られている。	(実施済のみ)性能発注内容) 運転管理、ユーティリティ管理及び一定金額以下の修繕。放流水質における要求水準及びBOD等の目標達成率を設定(定めたレベルを上回った場合、委託料を増額)	(実施(予定)時期) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">平成</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">21</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">年</td> <td style="text-align: center;">月</td> <td style="text-align: center;">日</td> </tr> </table>	平成			21	4	1	年	月	日
平成													
21	4	1											
年	月	日											
実施予定		(取組の効果額) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">22.5</td> <td style="text-align: right;">百万円(年)</td> </tr> </table>	22.5	百万円(年)	(取組の効果額内訳) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>①人件費</td> <td style="text-align: right;">年▲43.2</td> </tr> <tr> <td>②委託による経費</td> <td style="text-align: right;">年 20.7</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">年▲22.5</td> </tr> </table>	①人件費	年▲43.2	②委託による経費	年 20.7	計	年▲22.5		
22.5	百万円(年)												
①人件費	年▲43.2												
②委託による経費	年 20.7												
計	年▲22.5												
検討中		(取組の概要) 	(検討状況・課題) 										

取組事項		民間活用(PPP/PFI方式の活用)																												
実施済		(取組の概要) 	(方式) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>BTO方式</td> <td></td> <td>公共施設等運営権方式(コンセッション方式)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>BOT方式</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>BOO方式</td> <td></td> <td>港湾運営会社制度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>DB方式</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>DBO方式</td> <td></td> <td>その他</td> <td></td> </tr> </table>	BTO方式		公共施設等運営権方式(コンセッション方式)		BOT方式				BOO方式		港湾運営会社制度		DB方式				DBO方式		その他		(導入・契約(予定)時期) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">年</td> <td style="text-align: center;">月</td> <td style="text-align: center;">日</td> </tr> </table>				年	月	日
BTO方式		公共施設等運営権方式(コンセッション方式)																												
BOT方式																														
BOO方式		港湾運営会社制度																												
DB方式																														
DBO方式		その他																												
年	月	日																												
実施予定		(取組の効果額) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;"> </td> <td style="text-align: right;">百万円(年)</td> </tr> </table>		百万円(年)	(取組の効果額内訳) 																									
	百万円(年)																													
検討中	●	(取組の概要) 令和5年6月に「社会資本整備総合交付金交付要綱交付対象事業の要件」が改定され、令和9年度以降における管路の改築・更新に係る補助要件として下水道版PPP/PFI方式である「ウォーターPPP」の導入決定が補助要件化されたことを受け、導入に向けた準備として令和6年度に「導入可能性調査」を実施している。	(検討状況・課題) PPP/PFI方式で、公共下水道と併せ、農漁集排水、市管理型浄化槽などの他分野とも連携した取り組が可能であるか、導入可能性調査を行っています。																											

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
延岡市	下水道事業	農業集落排水施設	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
			●			●	

抜本的な改革の取組状況

取組事項	(下水道事業)広域化等						
実施済	(実施類型)	汚水処理施設の統廃合 <div style="text-align: center;">●</div>		(取組の概要) 汚水処理方法の見直しに伴い、「持続的な汚水処理システム構築に向けた都道府県構想策定マニュアル/平成26年1月国土交通省、農林水産省、環境省」に示されている手法により、集合処理の場合と個別処理の場合を比較検討し、集合処理が経済的に有利となる地区については、公共下水道への接続を予定している。		(実施(予定)時期) 令和 <div style="text-align: center;">9</div> 年 月 日	
	処理場廃止あり <div style="text-align: center;">●</div>	処理場廃止なし					
実施予定	公共下水・流域下水の統合 公共下水同士の統合 集落排水・公共下水との統合 特環下水と公共下水との統合 その他	<div style="text-align: center;">●</div>					
	汚泥処理の共同化 維持管理・事務の共同化 最適な汚水処理施設の選択(最適化)						
検討中	(取組の効果額) 2.1 百万円(年)	(取組の効果額内訳) 維持管理費 年▲2.1					
	(取組の概要)	(検討状況・課題)					

取組事項

民間活用(PPP/PFI方式の活用)

実施済

実施予定

検討中

(取組の概要)

(取組の効果額)

百万円(年)

(取組の概要)

令和5年6月に「社会資本整備総合交付金交付要綱交付対象事業の要件」が改定され、令和9年度以降における管路の改築・更新に係る補助要件として下水道版PPP/PFI方式である「ウォーターPPP」の導入決定が補助要件化されたことを受け、導入に向けた準備として令和6年度に「導入可能性調査」を実施している。

(方式)

BTO方式		公共施設等運営権方式 (コンセッション方式)	
BOT方式			
BOO方式		港湾運営会社制度	
DB方式			
DBO方式		その他	

(導入・契約(予定)時期)

年 月 日

(取組の効果額内訳)

(検討状況・課題)

PPP/PFI方式で、公共下水道と併せ、農漁集排水、市管理型浄化槽などの他分野とも連携した取り組みが可能であるか、導入可能性調査を行っています。

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
延岡市	下水道事業	漁業集落排水施設	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	
			●			●	

抜本的な改革の取組状況

取組事項		(下水道事業)広域化等											
実施済		<p style="text-align: center;">(実施類型)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">汚水処理施設の 統廃合</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">処理場廃止あり</td> <td style="text-align: center;">処理場廃止なし</td> </tr> </table>	汚水処理施設の 統廃合		処理場廃止あり	処理場廃止なし	<p style="text-align: center;">(取組の概要)</p> <div style="border: 1px solid black; height: 80px;"></div>	<p style="text-align: center;">(実施(予定)時期)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; text-align: center;">年</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">月</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">日</td> </tr> </table>			年	月	日
汚水処理施設の 統廃合													
処理場廃止あり	処理場廃止なし												
年	月	日											
実施予定		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">公共下水・流域下 水の統合</td> <td style="text-align: center;">公共下水同士 の統合</td> <td style="text-align: center;">集落排水・公共下水と の統合</td> <td style="text-align: center;">特環下水と公共下 水との統合</td> <td style="text-align: center;">その他</td> </tr> </table>	公共下水・流域下 水の統合	公共下水同士 の統合	集落排水・公共下水と の統合	特環下水と公共下 水との統合	その他						
公共下水・流域下 水の統合	公共下水同士 の統合	集落排水・公共下水と の統合	特環下水と公共下 水との統合	その他									
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">汚泥処理の 共同化</td> <td style="text-align: center;">維持管理・事務 の共同化</td> <td style="text-align: center;">最適な汚水処理施設 の選択(最適化)</td> </tr> </table>	汚泥処理の 共同化	維持管理・事務 の共同化	最適な汚水処理施設 の選択(最適化)								
汚泥処理の 共同化	維持管理・事務 の共同化	最適な汚水処理施設 の選択(最適化)											
		<p style="text-align: center;">(取組の効果額)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">百万円(年)</td> </tr> </table>	百万円(年)	<p style="text-align: center;">(取組の効果額内訳)</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px;"></div>									
百万円(年)													
検討中	●	<p style="text-align: center;">(取組の概要)</p> <p>各施設の老朽化及び更新に今後多大な費用が必要となることから、汚水処理施設の統廃合を検討している。</p>	<p style="text-align: center;">(検討状況・課題)</p> <p>複数の広域化・共同化のメニューから実施するメニューを絞り込むことが非常に難しい。</p>										

取組事項

民間活用(PPP/PFI方式の活用)

実施済

実施予定

検討中 ●

(取組の概要)

(取組の効果額)

百万円(年)

(取組の概要)

令和5年6月に「社会資本整備総合交付金交付要綱交付対象事業の要件」が改定され、令和9年度以降における管路の改築・更新に係る補助要件として下水道版PPP/PFI方式である「ウォーターPPP」の導入決定が補助要件化されたことを受け、導入に向けた準備として令和6年度に「導入可能性調査」を実施している。

(方式)

BTO方式		公共施設等運営権方式(コンセッション方式)	
BOT方式			
BOO方式		港湾運営会社制度	
DB方式			
DBO方式		その他	

(導入・契約(予定)時期)

年	月	日

(取組の効果額内訳)

(検討状況・課題)

PPP/PFI方式で、公共下水道と併せ、農漁集排水、市管理型浄化槽などの他分野とも連携した取り組みが可能であるか、導入可能性調査を行っています。

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
延岡市	下水道事業	特定地域排水処理施設	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	
						●	

抜本的な改革の取組状況

取組事項	民間活用(PPP/PFI方式の活用)																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">実施済</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">実施予定</td> <td></td> </tr> </table>	実施済		実施予定		<p>(取組の概要)</p> <div style="border: 1px solid black; height: 80px; width: 100%;"></div> <p>(取組の効果額)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;"> 百万円(年) </div>	<p>(方式)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">BTO方式</td> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 40%; text-align: center;">公共施設等 運営方式 (コンセッ ション方式)</td> </tr> <tr> <td>BOT方式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>BOO方式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>DB方式</td> <td></td> <td style="text-align: center;">港湾運営 会社制度</td> </tr> <tr> <td>DBO方式</td> <td></td> <td style="text-align: center;">その他</td> </tr> </table> <p>(取組の効果額内訳)</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	BTO方式		公共施設等 運営方式 (コンセッ ション方式)	BOT方式			BOO方式			DB方式		港湾運営 会社制度	DBO方式		その他	<p>(導入・契約(予定)時期)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; text-align: center;">年</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">月</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">日</td> </tr> <tr> <td style="height: 40px;"></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	年	月	日			
実施済																												
実施予定																												
BTO方式		公共施設等 運営方式 (コンセッ ション方式)																										
BOT方式																												
BOO方式																												
DB方式		港湾運営 会社制度																										
DBO方式		その他																										
年	月	日																										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">検討中</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">●</td> </tr> </table>	検討中	●	<p>(取組の概要)</p> <p>令和5年6月に「社会資本整備総合交付金交付要綱交付対象事業の要件」が改定され、令和9年度以降における管路の改築・更新に係る補助要件として下水道版PPP/PFI方式である「ウォーターPPP」の導入決定が補助要件化されたことを受け、導入に向けた準備として令和6年度に「導入可能性調査」を実施している。</p>	<p>(検討状況・課題)</p> <p>PPP/PFI方式で、公共下水道と併せ、農漁集排水、市管理型浄化槽などの他分野とも連携した取組が可能であるか、導入可能性調査を行っています。</p>																								
検討中	●																											

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
延岡市	と畜場事業	—	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
●							

抜本的な改革の取組状況

取組事項		事業廃止		(実施(予定)時期)		
実施済	●	(取組の概要)	(全部と一部の別)	令和		
		本市のと畜場については、設備の一部が老朽化していたことから、豚及びめん羊・山羊のと畜業務を取り止めたことで、豚等の処理ラインの整備に係る費用が不要となり、また、牛処理ラインの改善を図るうえで、旧豚処理スペースを有効利用することができた。	全部廃止	2	4	1
実施予定		(取組の効果額)	一部廃止	年	月	日
		506 百万円(年)	●			
		(取組の概要)	①診療所化・介護施設化			
検討中			②簡易水道事業の飲料水供給施設化			
			③事業目的の完了			
			④民営化・民間譲渡による廃止			
			⑤広域化による廃止			
			● ⑥その他			
		(取組の効果額内訳)	(取組の状況・課題)			
		老朽化した小動物係留・解体・懸肉設備(豚、羊またはめん羊を処理する施設)を使用可能な状態に再整備した場合の費用(試算)				
		・小動物係留場機械設備 1式 ▲102				
		・小動物解体室機械設備 1式 ▲299				
		・小動物懸肉・冷却室機械設備 1式 ▲105				
		合計 ▲506				